

鳥取港脱炭素化推進協議会（第2回）開催概要

2050年脱炭素社会の実現を目指し、海上物流拠点である鳥取港における脱炭素化の推進を目的とした「鳥取港脱炭素化推進計画」を策定するため、有識者、関係企業、関係団体、行政機関による「鳥取港脱炭素化推進協議会」での検討を進めている。

今後、協議会において協議、連携、情報共有等を継続しながら、鳥取港の特徴を踏まえた計画（案）のとりまとめを行う。

■開催概要■

- 1 日 時： 令和6年1月29日（月） 午後1時30分から午後3時00分
- 2 場 所： 鳥取県立生涯学習センター 5階 講義室（オンライン併用）
- 3 構 成 員： 別紙1 参照
- 4 議 事： 別紙2 参照
- 5 議事概要：

鳥取港脱炭素化推進計画の策定に向け、前回協議会での主な意見への対応、港湾利用者等を対象としたアンケート・ヒアリング調査結果および調査に基づくCO₂排出量の推計結果（速報値）、CO₂排出量削減目標（計画期間、目標年次、数値目標）等について情報共有を行った。

【主な意見】

- ・脱炭素の取組みとして、船舶で大量の貨物を運ぶこと、効率的・短時間での荷役を実施することなど、できることから取り組んでいく必要がある。
- ・港湾の利用促進の取組とCO₂削減は裏腹であり、利用促進の影響を削減目標に入れる必要があるのか気になる。また、2030年と最終的に排出量をゼロにする取組みは全く変わってくるのではないかと。
- ・CO₂排出量削減のためには、技術革新により、車や装置等新たな技術が導入されているが、費用がかかることから各種の補助制度も活用しながら取組みを進めていく。



協議会の開催状況

鳥取港脱炭素化推進協議会 構成員

(敬称略、順不同)

役 割	区 分	企 業 名 等
構 成 員	有 識 者	公立鳥取環境大学
構 成 員	関 係 企 業	日本興運株式会社鳥取支店
構 成 員	関 係 企 業	日本通運株式会社山陰支店
構 成 員	関 係 企 業	三洋製紙株式会社
構 成 員	関 係 企 業	株式会社住若
構 成 員	関 係 企 業	太平洋セメント株式会社
構 成 員	関 係 企 業	日中東北物産有限公司
構 成 員	関 係 団 体	一般社団法人鳥取県トラック協会
構 成 員	関 係 団 体	鳥取商工会議所
構 成 員	関 係 行 政 機 関	国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所
構 成 員	関 係 行 政 機 関	鳥取市
オブザーバー	国	環境省 中国四国地方環境事務所
オブザーバー	国	国土交通省 中国運輸局
オブザーバー	地方公共団体	鳥取県 生活環境部
事 務 局	港湾管理者	鳥取県 県土整備部 河川港湾局 港湾課

鳥取港脱炭素化推進協議会（第2回）

日時：令和6年1月29日（月）13時30分～

場所：鳥取県立生涯学習センター5階 講義室

（鳥取県鳥取市扇町21番地）

議事次第

1 開会

2 挨拶

- 3 議事
- 1) 前回協議会の振り返り
 - 2) 第1回協議会での主な意見と対応
 - 3) 鳥取港脱炭素化推進計画の検討
 - 4) 今後の進め方
 - 5) 意見交換

4 その他

5 閉会